

2016年7月19日

各位

株式会社 三井住友銀行

メック株式会社に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、メック株式会社（代表取締役社長：前田 和夫）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

尚、本件は、厚生労働省の『戦略産業雇用創造プロジェクト関連融資利子補給制度』（1）を活用しており、兵庫県地域における本利子補給制度の第1号案件となります。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（2）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、メック株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、メック株式会社では、以下のような取組を展開しておられます。

性別に関係なくキャリア開発を進めた結果、女性部長比率 18.8%、女性取締役比率 33.3%という高い水準まで登用（2016年3月時点）。

長時間労働の抑制、有給休暇の取得促進など、仕事と育児を両立できる職場環境づくりに取り組んでおられ、女性社員の育児休業取得率は100%を維持。女性が能力を発揮しやすい企業風土が醸成されており、男女の平均勤続年数差が年々縮小しほぼゼロを達成。

さらに同社では、「多様性による多くの価値獲得を目指し従前より有能な人材を登用する方針です。今後とも役員や管理職への人材登用ならびに育児休業後全員の職場復帰を実現する等の諸制度の充実に努めてまいります」と宣言しておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

- （1）厚生労働省による「戦略産業雇用創造プロジェクト関連融資利子補給制度」で、採択地域は全国25の道府県となっております。（青森県、新潟県、富山県、山梨県、静岡県、愛媛県、高知県、熊本県、鹿児島県、山形県、滋賀県、兵庫県、北海道、岩手県、群馬県、三重県、京都府、和歌山県、鳥取県、島根県、山口県、徳島県、福岡県、大分県、宮崎県）

( 2)“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、2012 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎正弘）に業務を委託しております。



メック株式会社で活躍する女性社員



尼崎市に建設する  
生産・開発機能を担う新事業所

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。